

青梅地区の支えあい活動を考える会

第2層協議体

高齢介護課（現：高齢者支援課）が主催した「おうめ地域支えあいフォーラム」ならびに「青梅地区の支えあい活動を考える会」をきっかけに、市と一緒に「**青梅地区の支えあい活動**」について**継続的に考えていこうというメンバーが集まっているグループ**です。



《青梅地区》

勝沼・西分町・住江町・本町・仲町・
上町・森下町・裏宿町・天ヶ瀬町・
滝ノ上町・大柳町・日向和田

多くの高齢者の望む生活スタイルは『**住み慣れた地域で、自分らしい生活を続ける**』ことです。しかし、少子高齢化がすすむ中、行政サービスを始め「誰かが助けてくれる」といった考え方だけでは、この望む生活スタイルを実現することは難しいのが現状です。

自分たちの将来は、あるいは自分の暮らすこの地域の将来は、自分たちで考え、自分たちで行動し、そして自分たちで守ることが必要なのではないのでしょうか



高齢者が『**住み慣れた地域で、自分らしい生活を続ける**』ための**知恵と活動を、地域の皆さんと一緒に考えて、支援してゆく**ことが会の目的です。

活動状況



青梅地区の話し合いを進める中で、素敵な地域活動がたくさんあることがわかりました。

そこで、「青梅地区の支えあい活動を考える会」では、

自治会や高齢者クラブ
へアンケートを行い、
活動をみなさんにも
広めよう、と考えて
います。

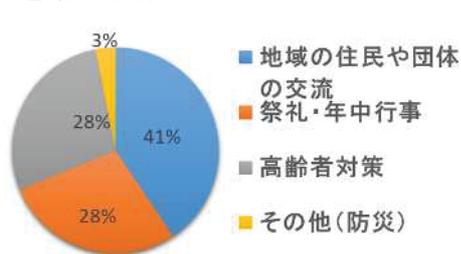


青梅地区は 12 町、19 自治会があります。

自治会長を通じてアンケートにご協力いただき、「32の活動事例」の報告をいただきました。

《アンケート結果》

活動の目的



活動の対象者



地域の交流に消極的な方や孤立しがちな高齢者に対し、参加しやすい活動（イベント）って何だろう?! 孤立を防ぎたいね。



●活動事例紹介（勝沼3丁目） ～～合同バーベキュー大会～～

自治会役員、子供会高齢者クラブの合同バーベキュー大会。

当初は自治会役員と子供会でスタートしたが、高齢者クラブへも声を掛け、現在では老若男女、高齢者と子どもが交流できる楽しいイベントとなっています。

お互い「顔が見える関係」になると、「声を掛けあう地域」になります♡

青梅地区には9つの高齢者クラブがあります。

アンケートにご協力いただき、全ての高齢者クラブから活動事例の報告をいただきました。詳細は、また次回に！



今後の活動



今後は、アンケートで回答いただいた活動をフィードバックし、地域を支えるような活動を他の団体にも紹介していきたいと思っています。